



【表紙写真】 3階西病棟

新規開設

2023年5月1日
オープン

医療法人 青仁会
居宅介護支援事業所
ひだまり

介護でお困りのことはありませんか？
どんな小さなことでも、お気軽にご相談下さい。

■受付時間／月曜～土曜日
8：30～17：30

☎(0994)36-8999

Dr. topics 【循環器内科 医局長 東福 勝徳】

部署紹介 【3階西病棟】

令和6年能登半島地震 被災地支援派遣職員インタビュー

健康だより 【慢性腎臓病(CKD)を予防しよう】

ナーシングホームひだまり

訪問看護ステーションの紹介／☆輝☆ 20年を振り返って

Healthy Room

鹿屋体育大学サッカー部通信／部活動紹介(フィッシング部)

3月 外来診療表

循環器内科
医局長

東福 勝徳 医師



私は、2011年1月から池田病院に常勤医として勤務させていただいております、循環器内科の東福勝徳です。池田病院の常勤医となって14年目に入りました。その前には大学病院からの派遣で非常勤医として4年ほど勤務していますので、だいぶ長くお世話になっています。そうすると10年以上もの長いお付き合いとなる患者さんもおられまして、私自身及び患者さんの状態の変化の移り変わりで、時の流れを感じる今日この頃であります。

私が常勤で赴任する1年前に、池田大輔理事長が当院で心臓カテーテル検査を開始されて以来、当院は大隅地区の心臓疾患に対する急性期治療の一角を担っております。現在循環器内科は常勤医3名と非常勤医4名で診療にあたっております。この数年は不整脈治療に力を入れており、不整脈の根治治療として、カテーテルアブレーション(カテーテル心筋焼灼術)を行っております。鹿児島大学旧第二内科循環器グループの同門で、日本不整脈心電学会不整脈専門医である田上医師、山下医師による手術を定期的に行っております。2021年~2023年で計60件ほどを施行し

ており、これまで鹿児島市まで行かなければ受けられなかった治療が、大隅地区でも受けられるようになっていきます。また徐脈性不整脈に対して、リードレスペースメーカー植え込み術も施行できるようになり、治療選択の幅が広がっています。今後当院循環器内科は、これら不整脈治療にいっそう力を注いでいく予定となっています。

心臓疾患は、不整脈以外にも心不全や弁膜症があり、狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患などがあります。胸痛や息切れ、動悸、浮腫など気になる症状がございましたら、当院循環器内科を受診頂ければ幸いです。また、地域の先生方におかれましては、なにかありましたらご紹介いただけますと幸いです。私自身は、経食道心エコー検査を担当しております。血栓や塞栓、弁膜症、感染性心内膜炎などの評価が必要な際にはご紹介いただけますと幸いです。今後ともお引き立てのほどよろしくお願いいたします。

今後も微力ながら、大隅地区の医療にお役に立てるよう、頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

3階西病棟 (地域包括ケア病棟)

—— 地域包括ケア病棟とは ——

急性期治療を経過し、直ぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者様や、在宅・施設療養中から緊急入院した患者様に対して、在宅復帰に向けて診療・看護・リハビリテーションを行うことを目的とした病棟です。



—— 主に次のような患者様が対象になります ——

1. 介護施設、又は自宅で療養を継続している患者様で、軽微な発熱や下痢等の症状で入院が必要な方。
2. 入院治療により状態は改善したが、当院にてもう少し経過観察が必要な方。
3. 入院治療により症状が安定し、在宅復帰に向けてリハビリテーションが必要な方。
4. 在宅での介護サービス等、継続療養の準備が必要な方。
5. 在宅での療養中に、家族（介護者）の休養（レスパイト）のため一時入院。入院期間は状態に応じて調整いたしますが、60日間を限度としています。

—— 入院から退院までの流れ ——



病床数32床 看護師、介護福祉士・介護職の新人からベテランまで勤務しており、笑顔とやさしさにあふれる病棟です。

入院患者様の年齢層は40歳代～90歳代と幅広く、また、対象診療科も循環器内科や肝臓内科、腎臓内科、呼吸器内科および消化器内科と多いですが、一人一人にあった看護ケアを行い、リハビリスタッフや管理栄養士およびソーシャルワーカーと多職種で協働して患者様の症状改善やADLの回復に努めています。

病棟の取り組みとして

- ・患者様一人一人に合った環境整備を行い、転倒・転落の発生防止に努めています。
- ・保清に努め、褥瘡予防に努めています。
- ・退院に向けて、患者様・家族への退院指導を行っています。

積極的に多職種カンファレンスを開催し、早期退院に向けてリハビリスタッフへのADLの確認や栄養科への食事検討、ソーシャルワーカーへの方向性の相談等を随時行っています。今後の取り組みとして、住み慣れた地域での生活を送れるように患者様・ご家族の意思決定を支援しつつ、退院支援に取り組んでいきたいと思っております。

医師をはじめ看護師やリハビリスタッフ、管理栄養士等とのチーム医療はもとより、ソーシャルワーカーと地域連携を図り、患者様が一日でも早く、不安なく元気に在宅生活へ復帰できることを目標に日々努力してまいります。

令和6年能登半島地震 被災地支援派遣職員インタビュー

〈JRAT隊員 リハビリテーションセンター 理学療法士 福島悟 副主任〉

■被災地での医療支援について、JRAT隊員として参加する決断を下すまでの、経緯や思いを教えてください。

地震発生時は元旦を満喫し昼寝をしていたところ、妻が起こしてくれました。妻の様子からこれはただ事ではないと思いました。

すぐにDMAT(災害派遣医療チーム)の派遣要請が来ると思っていたため、私が参加したJRAT(一般社団法人 日本災害リハビリテーション支援協会チーム)の派遣はまだあとからだと考えていました。予想通りDMATの派遣は全国規模の要請となり、九州ブロックも待機となりました。その中で、1月4日にJRATから派遣要請のアナウンスがあり、私がJRATのRRT隊員(初動対応チーム)であったため、「今この状況の中で、何のために研修を受けてきたんだ。今ここで被災地支援に行かない」という責任を感じていました。被災地支援に行かせてもらえるなら



行きたい、という気持ちがありながらも、家族や職場、同僚の理解を得なければならず、被災地支援に行かせてもらうために色々な調整をする中で刻々と時間は過ぎていき、毎日のように派遣要請の連絡が届くという状況が精神的にもきつく、気持ちに余裕がありませんでした。家族は派遣要請に対して「行くものだと思っていたよ。」と快諾してもらい、職場のチームスタッフには、本当に忙しい状況の中で「この日のために頑張ってきたんでしょ！」と背中を押して頂き、参加する決断を下しました。

■RRT隊員について

鹿児島県にはRRT隊員が4名いて、その内の2名が池田病院に在籍しています。

■被災地に到着して現地に足を踏み入れた際の、特に印象的だった瞬間や出来事を教えてください。

金沢市内の1.5次避難所に派遣されたのですが、電気や水も通常通りで、本当に地震が起きたのかと思うぐらい金沢市内は普通に感じました。避難所はとにかく高齢者が多く、しかも配慮しないとイケない高齢者が多かったです。事前情報では、若い方や子供・家族連れが結構いると聞いていましたが、そういう方々から手続きをされて2次避難所に移られている状況とのことでした。熊本地震の際も被災地支援に参加させてもらった経験がありますが、一般的な避難所の約半分は若い方だったりするが、今回の避難所は巨大な介護施設のような状況で驚きました。



■医療従事者としての役割を担い、活動する上で、最も困難だった課題は何でしたか？

JRATは、生活環境が一変した方々のADL(日常生活動作能力)を落とさないことが目標となります。被災地支援という枠組みの中で段ボールベッドの調整をしたり、転倒しないように滑

り止めをつけたり、手すりを設置したり、評価しながらできるだけその方々が元の生活に戻るまでの間の支援を行いました。しかし要介護高齢者が本当に多く、介護士のチームや保健師のチームと連携しながらできる支援を行う中で、圧倒的に人手が足りない状況でした。また、1.5次避難所だったので、避難されている方の入れ替わりも多く、手すりを設置したのにいつの間にかいっしょらなくなったり、と一般的な避難所のイメージと全然違ったことに衝撃をうけ、入れ替わりの激しさについていけず、混乱している状況でした。福祉用具の貸し出しをおこなったところ、貸し出した人ではない人が使用していたり、貸し出した物品を回収できないこともありました。混乱して大変な状況でしたが、被災された方の立場としては2次避難所へ行かれることはより良い環境になるためにもいいことです。避難所生活が長期化してくると廃用リスクが高くなるため、そうならないためにも人手が必要であると感じました。そのような状況もあり、私の支援活動最終日には、臨時の診療所の機能を持つ避難所へと変化していきました。



■今後の被災地支援や災害に向けて、経験から得た提言やご意見を聞かせてください。

避難所へは、ホテルからタクシーで通いましたが、帰りは現地の医療機関スタッフがホテルまで送って下さいました。その方は20時ぐらいまで被災地支援を行い、そのあとは自身の「医療機関に戻って書類作成業務をしてから帰ります」と言っていました。支援に行く我々は何日かのことですが、被災しながらも支援活動をしている人たちは本当に大変だと思いました。支援に行くとその抜けた穴を埋めなければならない課題はありますが、できる限り支援に行ける体制のある施設は、ぜひ調整をつけて被災地支援に行っていただきたいです。平時を取り戻す日まで、まだまだJ RATの支援活動は続きます。他にも被災地支援に手をあげてくれるスタッフが増えることを切望します。もし、大隅半島が被災地になった場合、今現地のスタッフが担っていることを、私たちががしなないといけない中核病院だと思っているので、その時を想定して受援の体制を整えないといけないこととなります。もし自分たちがそうなったらと思って、日ごろの準備と何か自分たちも助けてもらうという気持ちが大切だと思います。熊本地震の時は東北からの支援が多く、今回も東北や熊本からの支援が多い。経験をしているところは強いと思います。

■最後に何か伝えたいことがあれば聞かせてください。

繰り返しになりますが、南海トラフ地震がいつ起きてもおかしくないし、桜島が大爆発したら大隅半島が孤立化して大変なことになるかもしれないので、災害時の備えはしておいた方がいいと思います。災害の度に、避難所の環境は改善されてきていると感じています。今回の避難所もテントがあり、プライバシーは少なからず確保されていましたが、大変な生活なのは変わりありません。自分たちで、少しでも災害に備えることが大切だと思います。

今もなお被災地のJ RAT本部からは、緊急でチームの派遣ができないか連絡がくる状況です。また支援させていただく機会があればぜひ、次は“チーム”で参加したいと思っています。最後に、被災地支援に行かせていただいた法人とリハビリテーションセンターの皆さんに感謝しています。皆さんの後方支援は非常に助かりました。ありがとうございました。

インタビューー 蔵ヶ崎真伍

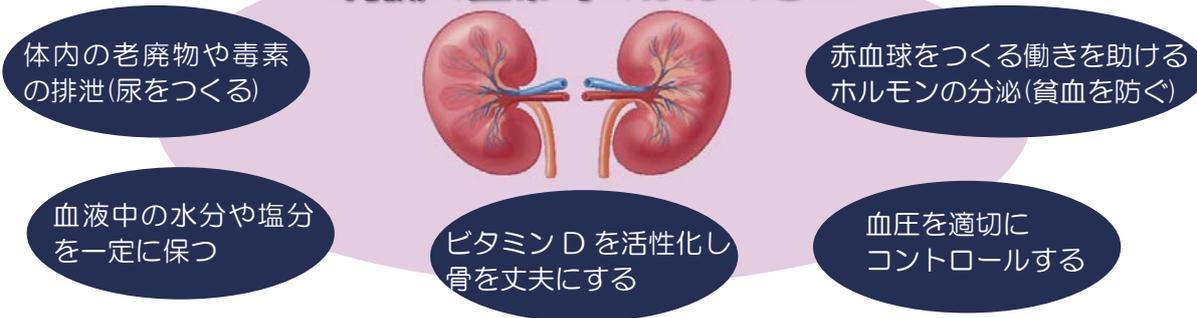
慢性腎臓病(CKD)を予防しよう

高血圧症や糖尿病とともに生活習慣病の一つとして少しずつ知られるようになった「慢性腎臓病(CKD)」。みなさんは慢性腎臓病についてどのくらい知っていますか？3月14日は世界腎臓デーです。今回は、誰にでも起こりうる一般的な病気の一つである慢性腎臓病についてご紹介します。

Point1

「肝腎(かんじん)かなめ」と言われるほど、腎臓はとても重要な臓器で、人が生きていく上でとても重要な役割を果たしています。

腎臓の正常時のはたらき



Point2

成人の8人に1人は、腎臓病の疑いがあります。

慢性腎臓病とは？

さまざまな原因で腎臓の働きが徐々に悪くなる病気を、慢性腎臓病と呼んでいます。日本では、成人の8人に1人にその疑いがあるとされています。腎臓病は自覚症状が少ないため、気付かないまま症状が進んでしまうことが多く、進行すると、透析治療が必要になります。2021年末現在で、約35万人の方々が透析治療を受けています。

生活習慣病と腎臓病

慢性腎臓病には、腎臓そのものが悪くなる場合(慢性糸球体腎炎など)と、糖尿病や高血圧から腎臓が悪くなる場合があります。糖尿病や高血圧を防ぐことで腎臓病を予防したり、その進行を遅らせたりすることができますので、生活習慣を改善することは大変重要なことなのです。

腎臓病予防が心臓病や脳卒中の予防に

腎臓の働きが正常の60%以下になると、心筋梗塞や脳卒中になる危険が増すといわれています。腎臓病の早期発見、早期治療は、腎臓を守るだけでなく、心臓病や脳卒中の予防にもつながるのです。



Point3

早期発見、早期治療が決め手。自分の腎臓の状態を知りましょう。

腎臓病はこれ以上悪くしないことが治療の基本になります。進行すると、失われた機能を取り戻すことはできません。しかし、早期に発見し、適切な治療を受けることで、進行を止めたり、遅らせたりすることができます。そのためにもまず、定期的な尿検査と血液検査を受け、自分の腎臓の状態を知ることをお勧めします。

CKDステージ(病期)	G1	G2	G3a	G3b	G4	G5
腎臓の機能状態	90%以上	60~89%	45~59%	30~44%	15~29%	15%未満
eGFR	≥90	60~89	45~59	30~44	15~29	<15
症状	ほぼ正常 自覚症状がほとんどない	腎機能低下	中等度低下	高度低下	高度低下	末期腎不全 透析

(CKD診断ガイド2012より一部抜粋)

Point4

腎臓病だとわかったら、まず取り組む治療について。

腎臓病と診断されたら、生活習慣の改善も含め、気長な治療が必要です。医師、看護師、栄養士や家族と相談しながら、日常生活に上手に治療を取り組んでいきましょう。

その1 食事療法



食べてはいけないものはありませんが、自分の体の状態に合わせて量を調整することが大切です。たんぱく質の制限が必要かどうか、必要なエネルギー量、塩分やカリウムの制限について、主治医や栄養士に相談しながら進める必要があります。

その2 薬物療法

腎臓病の薬には「病気の進行を抑える薬」と、病気が進行することで起こる「合併症を改善する薬」があります。また、腎臓病の種類や現状によっても使われる薬が異なります。薬を服用中の方は自己判断で中断したりせず、気になることがあれば主治医に相談しましょう。



その3 日常生活の注意点



- ① 過労をさけ、規則正しい生活を送る
睡眠不足や働きすぎなどで、無理をしないように心がけましょう。
- ② ストレスをためない
ストレスは腎臓に行く血液の量を少なくしてしまい、腎臓の働きを悪くします。なるべくストレスを溜めないようにしましょう。
- ③ 体を動かしすぎない
適度な運動は体力を維持するためにも必要ですが、過度の運動は老廃物を増やすため、腎臓に負担をかけます。どの程度の運動をすればいいのか、個人差がありますので、主治医に相談してみましょう。
- ④ 疑問点があれば遠慮なく相談する
食事、服薬、日常生活については、主治医や医療スタッフの指導を守ることはもちろんですが、遠慮しないで相談しましょう。

腎臓病以外の薬の処方を受ける場合や、造影剤を使う検査を受けるとき、市販の薬を買うときには、必ず、腎臓病であることを告げましょう。薬によっては腎臓病を悪化させたり、腎臓病で服用している薬の作用を弱くしたり、強くしたり、また他の薬の副作用が出やすくなったりすることがあります。



Point5

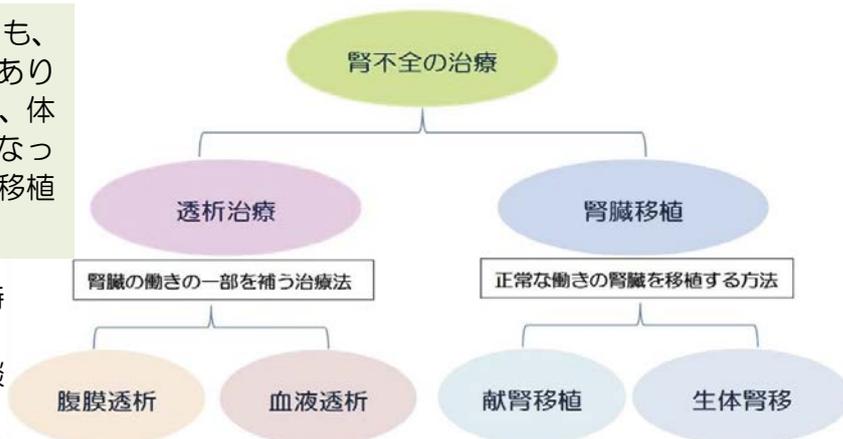
腎臓病が進行してしまった場合にも、治療方法には選択肢があります。

食事や薬で腎臓の働きを守っていても、徐々に働きが落ちてしまうことがあります。残ってる腎臓の機能だけでは、体のバランスを保つことができなくなったとき（腎不全）、透析治療や腎臓移植が必要となります。

透析治療、腎臓移植にはそれぞれ特徴があります。治療について詳しく知りたい方はかかりつけ医にご相談いただくか、NPO法人 腎臓サポート協会のホームページなどをご利用ください。



参考資料：
あなたの腎臓を守るために
/NPO法人 腎臓サポート協会



こんにちは！保健師です。

今回は慢性腎臓病(CKD)についてのご紹介でした。鹿児島県「健康かごしま21」でCKD対策の目標を掲げ取り組みをしています。腎臓病はかなり進行しない限り、症状はほとんど現れません。毎年の健康診断を受けること、暴飲暴食を避け、適度な運動、禁煙で腎臓病を予防しましょう！ ケアサポートセンター：徳田、小牧

介護老人保健施設 ナーシングホームひだまり



ひだまりにご入所されてからご自宅に退所されるまでの流れをご紹介します



介護老人保健施設では、ご利用者が自宅で安心して生活していただけるよう、退所前にご家族の立ち合いの下で、担当リハビリ職員・老健ケアマネジャー・居宅ケアマネジャーおよび福祉用具の担当者がチームとなり、ご利用者のご自宅へ訪問させていただきます。



ご利用者のご自宅で生活するうえで、必要な動きや環境を確認する為に、車への乗り降りからご自宅に入るまで玄関からの動線や、床の状態、段差や手すりの有無など、生活の場の状況を写真に撮らせていただきます。その後、参加した担当者でご本人様およびご家族とで、安全に生活できるように話し合いを行います。



さらに、転倒予防や段差解消の為の手すりの設置や、福祉用具の利用、通いや訪問、泊りなどのサービスも含めて検討を行いながら、ご自宅への退所日に向けて準備を行います。できるだけ長く、住み慣れた場所で生活できるよう、これからも支援してまいります。ご不明な点がありましたらご相談ください。

ひだまり入所 介護支援専門員 東由理子

ひだまり通所リハビリ曜日別平均利用人数

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
46名	47名	50名	48名	53名	52名

※どの曜日も受け入れ可能です。短時間利用のコースもあります。新規にご利用を希望される方は下記連絡先までご連絡ください。
※お問い合わせ先 通所リハビリ 繁昌(支援相談員)

●介護老人保健施設とは、介護が必要な方の家庭復帰・在宅支援をめざし、生活サービスを行います。

利用対象者:介護保険の被保険者が対象となります。要支援1・2/要介護1~5の方(入所サービスは要支援を除きます)。

手続き方法は、当施設か担当ケアマネジャーにご連絡ください。見学をご希望の方はいつでも2階の受付またはお電話にてお申し付け下さい。

ひだまり訪問リハビリ

住み慣れた在宅での生活が安心・安全にその人らしく継続できるように支援して参ります。こんなことが楽にできるようになりたい、こんな生活がしたいなどの希望があれば下記連絡先までご連絡ください。
*お問い合わせ先 訪問リハビリ 星野(理学療法士)



ホームページアドレス★<http://ikeda-hp.com>
★ホームページからのお見舞メールもぜひご利用下さい。

介護老人保健施設
ナーシングホーム ひだまり
ショートステイ/通所リハビリ/訪問リハビリ
代表(0994)41-1200 / 通所(0994)41-1725

鹿屋訪問看護ステーションの紹介

私たちは、皆さんが安心して在宅での生活が送れるよう、利用者様の想いに寄り添って訪問看護を行うことを心掛けています。

毎月第3土曜日の14:00~17:00には専用窓口を設け、直接お電話でご相談いただけるよう、体制を整えています。

※相談ダイヤル 0994-44-4776※

また、ホームページからのお問い合わせも随時承っています。
(相談内容によっては、後日の回答とさせていただきます。)



先日は、ご高齢のお父様がいらっしゃる遠方にお住まいの息子様から、「週3回ほど利用したい」とお問い合わせをいただき、サービスを開始した例がありました。この方は介護保険をお持ちではなかったため、かかりつけ医に相談していただいて「訪問看護指示書」が発行され、医療保険での利用となりました。

当ステーションは、**医療保険**または**介護保険**でのサービス提供となります。

両方をお持ちの方の場合は、介護保険が優先されます。そして、「訪問看護指示書」が必ず必要となります。



- ▶どんなサービスを受けたいか
- ▶月に何回くらい必要か
- ▶料金はいくらかかるのか

かかる料金は、ご要望の内容や訪問回数等によって変わります。ご質問等がおありの場合には、どうぞお気軽にご連絡くださいませ。

鹿屋訪問看護ステーション 鹿屋市下祓川町 1794 番地 ☎0994-44-4776
鹿屋訪問看護ステーションサテライト白水 鹿屋市白水町 1986-11 ☎0994-45-6801

作成者：川口・村尾・橋野

輝

勤続20年を振り返って…

リハビリの専門職として平成3年より仕事を始め、今年で33年目を迎えます。池田病院に入職した20年前を振り返って考えてみると、当院を選んだ理由は「地域に根差していた病院」であったこと、「リハビリの一専門職として地域に貢献できる病院であった」ことを覚えています。当初、院内のリハビリテーションは、現在のように機能分担や疾患別のチームに分類されておらず、当院でのリハビリ職員として、また病院内でのリハビリ総合部門の一員として、急性期から慢性期までの患者様に関わっていました。現在は病院のリハビリ部門を離れ、在宅部門の一員として鹿屋訪問看護ステーションサテライト白水で働かせて頂いており、在宅での訪問看護におけるリハビリを学び、高齢者から小児までの在宅リハビリが提供できるスタッフとして頑張っています。また、令和元年12月からはサテライト白水専従スタッフとなり、小児リハビリを主体とした訪問看護でのリハビリテーションサービスを提供できるように頑張っています。今後も、自分の目指していた「地域に貢献できる一スタッフ」として、訪問看護ステーションでの関りを重視していきたいと思っております。最後にこの場を借りて、現在まで働けていることに感謝申し上げます。



理学療法士 長谷川清之



Healthy room



3月3日はひな祭りですね。ひな祭りは女の子の健やかな成長と幸せを願う行事です。邪気を払うとされた桃の花やひな人形を飾る他、ごちそうを用意してお祝いをします。

ひな祭りといえば、

ちらし寿司

寿司は「寿を司る」という意味からお祝いごとによく食べられます。
☆具材は縁起の良い食材が使われます。
海老・腰が曲がるまで長生きできるように
レンコン・遠くまで見通せるように
豆・健康でまめに働けるように



ひなあられ

ひなあられはピンク・緑・黄・白の4色で色付けされ、春・夏・秋・冬の“四季”を表します。
「1年を通して、健康でいられますように」という意味が込められています。



はまぐりのお吸い物

はまぐりは2枚貝で対の貝殻のみぴったりと合うことから、「将来良い相手と出会って幸せになれるように」という願いが込められています。



ひしもち

ピンク・白・緑の3色の餅をひし形に切って重ねたものです。
ピンク・桃の花の色を表し、魔よけとされる白・雪の白として清浄の意味を持つ
緑・新芽の色を指し、健康の意味を持つ



☆ちらし寿司レシピ 材料 2人分

<すし飯>

御飯300g

A: 酢大さじ2、砂糖大さじ1、塩小さじ 1/2

<具材>

れんこん(いちょう切り)1/4個

にんじん(細切り)1/4本

干しいたけ2枚(水でもどして石づきをとり、0.5cm幅に切る)

B: 水1カップ、砂糖大さじ2、みりん小さじ1

しょうゆ大さじ1

C: 飾り付けは好きな食材で
さやえんどう4枚 茹でえび6尾
錦糸卵(卵1個分)など



○作り方

<すし飯>

1. Aを混ぜ合わせ、すし酢を作る。

2. ご飯に1のすし酢を混ぜる。

<具材>

3. れんこん、にんじん、干しいたけを

Bで煮詰める。

4. さやえんどうは茹でて半分に切る。

<仕上げ>

5. すし飯が温かいうちに、3を混ぜ合わせる。

6. 5を器にもりつけ、Cを飾り付ける。

栄養量(1人分): 404kcal たんぱく質: 16.9g 脂質: 3.2g 食塩相当量: 3.2g



管理栄養士 東福 徳佳



トレーニングマッチ 結果等

4月のリーグ開幕を控え、毎年1~3月はプレシーズンとなっており、トレーニングやトレーニングマッチを行なっております。2月の2週目に定期試験も終了しましたので、本格的な強化期間となっております。

トレーニングマッチ結果

- 1/27 土 11:00 vs. 蔚山現代FC (Kリーグ) 結果非公表
- 1/28 日 11:00 4-5 (3-1, 1-4) いわきFC (J2)
- 2/3土 10:00 5-0 (2-0, 3-0) 深圳選抜U19 (中国)

3月の予定

- 3/4 月- 3/8 金 大学サッカーフェスティバルin島原
- 3/17 日 11:00 志布志陸上競技場 観戦無料
- トレーニングマッチ vs. 中部大学 (東海1部)

九州大学サッカーリーグは4月上旬開幕予定です。決まり次第、サッカー部X (旧Twitter) 等で発信します。

サッカー部 SNS のご紹介



インスタグラム



X (旧 Twitter)



YouTubeチャンネル

池田病院は鹿屋体育大学サッカー部を応援しています！

Jリーグでプレーする弊社OBのご紹介

2024シーズンのJリーグでは、弊社OBの以下14名がプレーします。今シーズンは特に、J1に8名も所属しています。また、山口選手が所属する地元鹿児島ユナイテッドFCもJ2の舞台で戦います。彼らの活躍にもご注目、ご期待ください！

- J1**
- GK 23 吉満 大介 (新潟アルビレックス/神村学園高)
- MF 14 樋口 雄太 (鹿島アントラーズ/サガン鳥栖U18)
- FW 22 藤本 一輝 (町田ゼルビア/藤枝明誠高)
- DF 44 吉田 真那斗 (横浜F・マリノス/浜松開誠館高)
- GK 21 馬渡 洋樹 (湘南ベルマーレ/東福岡高)
- FW 16 根本 凌 (湘南ベルマーレ/上田西高)
- MF 18 松田 天馬 (京都サンガ/東福岡高)
- MF 6 福田 晃斗 (サガン鳥栖/四日市中央工高)
- J2**
- MF 25 藤山 智史 (ブラウブリッツ秋田/四日市中央工高)
- DF 30 福森 健太 (栃木SC/FC東京U18)
- DF 26 宮寄 海斗 (ロアッソ熊本/ロアッソ熊本Y)
- MF 27 山口 卓己 (鹿児島ユナイテッド/大分高)
- J3**
- DF 5 綿引 康 (相模原SC/前橋育英高)
- DF 16 奥田 雄大 (カマタマーレ讃岐/徳島市立高)

(編集：マネジメントスタッフ 隅野美砂輝)

医療法人 青仁会 部活動紹介

フィッシング部

“この前の鯛は大きかったですね…”と、フィッシング部の日々の会話です。

フィッシング部は創部されて7年と日は浅いですが、部員37名と多くの職員が所属しています。釣歴も様々で、初めて竿を持つ人からマイボートを所有している人まで、釣りに対する知識も人それぞれです。ただ釣りが好きで、「大きい魚を釣りたい」と思う気持ちはみな同じです。

活動内容は磯釣りから船釣りまで、えさ釣りやルアーで一年を通して季節季節の魚と勝負しています。これから寒くなると“グレ釣り”のシーズンとなり、釣師の血が熱くなります。活動域は錦江湾をホームグラウンドとし、佐多から内之浦、遠い所で薩摩半島方面まで出かけています。また、職場で日頃話すこともなかった方も釣りを通して会話が生まれ、部署を超えて多くの知り合いが出来ました。



これまで釣りをやったことのない方でも大歓迎いたします。道具の無い方でもレンタルが有ります。一緒に釣りをしてみませんか？気軽に参加できるクラブですので、入部お待ちしております。

池田病院 外来診療表

3月

池田病院グループ
健康生活インフォマガジン

池田病院だより
あい・ことば

通巻第158号
〒893-0024

2024年3月1日発行 発行者/医療法人青仁会 広報委員会
鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地

※ご希望の方に無料配布いたします

診療科目	月	火	水	木	金	土
総合内科	新山 寛季	今中 大 ^{⑤②⑥} 岡村 玲子 ^{⑫⑱}	和田 峻太郎	福 徳 聡	板 山 雄 亮	白 濱 浩 司
腎臓内科			池 田 徹	池 田 徹	古 城 卓 真	
透析内科	古 城 卓 真 大 塚 薫 行 大 潤 田 隆	大 塚 薫 行 大 潤 田 隆	古 城 卓 真 大 塚 薫 行 大 潤 田 隆	古 城 卓 真 大 塚 薫 行 大 潤 田 隆	古 城 卓 真 大 塚 薫 行 大 潤 田 隆	大 塚 薫 行 大 潤 田 隆
腎炎専門外来		古 城 卓 真				吉 嶺 陽 造 ^⑳
血液内科	中 嶋 秀 人 詞	中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	小 代 彩	福 徳 聡	中 嶋 秀 人 詞
脳神経内科	担 当 医			岩 田 真 一		池 田 賢 一 ^{②⑬}
消化器内科	山 筋 章 博	板 山 雄 亮		山 筋 章 博		山 筋 章 博 ^{⑨⑲} 板 山 雄 亮 ^{②⑬}
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 ^⑨ 樋 之 口 真 ^⑲
肝臓内科	今 中 大 井 戸 章 雄 ^{⑪⑳}	今 中 大	平 峯 靖 也	今 中 大	今 中 大	今 中 大 ^{②⑬⑲⑳} 森 内 昭 博 ^⑬
消化器内科 内 視 鏡	板 山 雄 亮	山 筋 章 博	熊 谷 公 太 郎 山 筋 章 博 板 山 雄 亮	小 牧 祐 雅 板 山 雄 亮	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博	山 筋 章 博 ^{⑨⑲} 橋 元 慎 一 ^⑨ 樋 之 口 真 ^⑲
呼吸器内科	寒 川 卓 哉	上 野 史 朗	寒 川 卓 哉		上 野 史 朗 安 田 俊 介	
呼吸器外科	鬼 塚 貴 光	武 田 亜 矢 ^⑤		鬼 塚 貴 光		
糖尿病内科			植 村 和 代	上 久 保 定 一 郎 ^①	西 牟 田 浩	
循環器内科	東 福 勝 徳 神 園 悠 介	池 田 大 輔 東 福 勝 徳	東 福 勝 徳 大 坪 稔 拓	池 田 大 輔 神 園 悠 介	池 田 大 輔 神 園 悠 介	池 田 大 輔
循環器内科(不整脈外来)						田 上 和 幸 ^②
脳神経外科 脳・血管内科		富 士 川 浩 祥	富 士 川 浩 祥			
リハビリテーション科						川 津 学 ^{②⑳}
整形外科	廣 津 匡 隆	川 井 田 秀 文	瀬 戸 口 啓 夫 ^{⑬⑲} 坂 元 裕 一 郎 ^⑥		黒 島 知 樹 ^{⑮⑲}	担 当 医
消化器外科					豊 崎 良 一	
放射線科(画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也
心臓血管外科		上 野 隆 幸			上 野 隆 幸	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和(手術日)	船 迫 和	船 迫 和
外 科			白 濱 浩 司	田 中 誠		
救 急 科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	田 中 誠	富 士 川 浩 祥
歯 科	奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子
健診内視鏡	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎	堀 之 内 史 郎		
血液内科		中 嶋 秀 人 詞	吉 満 誠	小 代 彩	福 徳 聡	
消化器内科	山 筋 章 博	板 山 雄 亮		山 筋 章 博		橋 元 慎 一 ^⑨ 樋 之 口 真 ^⑲
消化器専門外来			熊 谷 公 太 郎	小 牧 祐 雅	佐 々 木 文 郷	橋 元 慎 一 ^⑨ 樋 之 口 真 ^⑲
消化器内科 内 視 鏡	山 筋 章 博	板 山 雄 亮	熊 谷 公 太 郎 山 筋 章 博 板 山 雄 亮	小 牧 祐 雅 山 筋 章 博 板 山 雄 亮	佐 々 木 文 郷 山 筋 章 博 板 山 雄 亮	山 筋 章 博 ^{⑨⑲} 橋 元 慎 一 ^⑨ 樋 之 口 真 ^⑲
循環器内科	東 福 勝 徳		東 福 勝 徳			
脳神経外科 脳・血管内科	富 士 川 浩 祥					
呼吸器外科		永 田 俊 行 ^{⑫⑳}				
リハビリテーション科						川 津 学 ^{②⑳}
整形外科			担 当 医		担 当 医	
消化器外科	豊 崎 良 一					
放射線科 (画像診断)	宮 川 勝 也	宮 川 勝 也		宮 川 勝 也	宮 川 勝 也	
乳腺外科	船 迫 和		船 迫 和	船 迫 和(手術日)	船 迫 和 ^{①⑮⑲}	船 迫 和
救 急 科	田 中 誠	田 中 誠	久 木 田 一 朗 田 中 誠	久 木 田 一 朗 富 士 川 浩 祥	田 中 誠	白 濱 浩 司
歯 科	奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子	奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子		奥 家 涼 子 澁 田 亜 沙 子	奥 家 涼 子

【受付時間】 午前…8:30~11:00 午後…休診(午後診療は予約以外は休診となります) ※急患の場合この限りではありません。

※総合内科以外は必ずご予約の上、ご来院ください。

※かかりつけ医のある方は、必ず紹介状をご持参ください。(紹介状をご持参の場合もご予約が必要となります。)

予約・変更・お問い合わせ

外来診療予約・変更

TEL:0994-45-5278
FAX:0994-45-5259

放射線科

TEL:0994-45-5163
FAX:0994-45-5271

健康診断・人間ドック

TEL:0994-40-8782
乳がん検診も承ります。

歯 科

TEL:0994-43-6468



医療法人青仁会 池田病院

〒893-0024 鹿児島県鹿屋市下祇川町1830番地 http://www.ikedahp.com/

☎ 109941-43-3434

☎ 109941-40-1117